

2008-[IV-34]

台湾総合研究Ⅱ  
—民主化後の政治—

若林 正文 編

2008年3月

独立行政法人 日本貿易振興機構

アジア経済研究所

調査研究報告書

[新領域研究センター]2008-[IV-34]

[台湾総合研究Ⅱ－民主化後の政治－]

台湾総合研究Ⅱ  
—民主化後の政治—

若林 正文 編

2008年3月

独立行政法人 日本貿易振興機構

アジア経済研究所



## 目 次

はしがき	iii
第1章 陳水扁の政権運営	小笠原 欣幸 1
第2章 新興民主主義と腐敗 —陳水扁政権期の腐敗分析への予備的考察—	松本 充豊 25
第3章 台湾の税制に関して	佐藤 幸人 45
第4章 台湾ナショナリズムの現在	若林 正文 67
第5章 胡錦濤政権の対台湾政策と中台関係 —「反国家分裂法」と第17回党大会報告の分析— .....	松田 康博 93
第6章 台湾の国際参加	竹内 孝之 111

## 執筆者一覧（執筆章順番）

小笠原 欣幸 東京外国語大学

松本 充豊 長崎外国語大学

佐藤 幸人 アジア経済研究所

若林 正文 東京大学

松田 康博 防衛研究所

竹内 孝之 アジア経済研究所

## はしがき

アジア経済研究所は2007年度から、「台湾総合研究Ⅱ——民主化後の政治」研究会（若林正丈主査）をスタートさせた。この報告書はその中間成果である。研究会は2008年度も継続し、最終成果を2009年9月に刊行することを予定している。

なお、2006年度と2007年度、姉妹研究会として「台湾総合研究Ⅰ——企業と産業」研究会（佐藤幸人主査）が実施された。既にその最終成果は取りまとめられ、今秋の刊行を目指している。

研究会の実施にあたっては、多くの方からご協力をいただいた。国内においては9回、研究会を開いたが、うち3回は講師をお招きして議論を行った。講師として来ていただいた楊永明（国立台湾大学）、若畑省二（元信州大学）、岸川毅（上智大学）の3氏には心よりお礼を申し上げたい。また、9月と2月には台湾で、10月から11月にかけて中国で、研究会のメンバーが現地調査を実施した。その際には多くの方からご助力をいただいた。この場で深く感謝申し上げたい。

上述のように研究会は2008年度も続く。残り1年のなかで議論を深め、最終成果の質を高めていかなければならない。そのため、この報告書に対して忌憚のないご意見、ご批判を頂戴できることを期待している。

2008年3月

若林正丈

